

景況感、横這いから回復基調へ改善

香川県内企業経営動向調査（平成 25 年 6 月実施）

概要

今期(平成 25 年 4～6 月期)の業況判断指数 (BSI) は△9.7 となり、前期（平成 25 年 1～3 月期）実績の△18.1 から 8.4 ポイン改善した。前年同期（24 年 4～6 月期）実績の△18.8 は 9.1 ポイント上回った。

項目別の判断指数は全 9 項目のうち、前期より上昇した指数は、受注高、生産高、売上高、在庫高、資金繰り、設備投資、雇用、採算の 8 項目である。

来期(平成 25 年 7～9 月期)の業況判断指数 (BSI) の見通しは 0.6 となり、今期実績の△9.7 から 10.3 ポイントの改善となった。前年同期（平成 24 年 7～9 月期）実績の△27.5 も 28.1 ポイント上回る水準である。

項目別の判断指数は全 9 項目のうち、今期（25 年 4～6 月期）実績を上回る見通しの指数は、生産高、売上高、銀行借入、採算の 4 項目である。

概況 今期の香川県内企業の業況判断指数 (BSI) は、季節的な需要増に加えて、政府の経済政策への期待を背景に、全産業ベースで 2 期ぶりの改善となった。このところ横這い圏内で推移してきた景況感はこちらに来て上向き傾向となり、円安による原材料高等のマイナス要因はあるものの、来期も引き続き景況感回復の見込みで、業況判断指数がプラスに転じる見通しとなっている。

期	()内は前回調査時の見通し					前期	今期	来期
	平成23年 10～12月	平成24年 1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	平成25年 1～3月	4～6月	7～9月
製造業	(△ 10.4)	(△ 23.5)	(△ 10.4)	(△ 18.5)	(△ 7.8)	(△ 31.5)	(△ 2.7)	(2.6)
	△ 6.2	△ 22.1	△ 17.3	△ 24.7	△ 13.7	△ 25.3	△ 7.9	
非製造業	(△ 15.6)	(△ 20.8)	(△ 18.3)	(△ 16.5)	(△ 28.9)	(△ 18.4)	(5.0)	(△ 1.3)
	△ 29.2	△ 23.2	△ 20.3	△ 30.1	△ 21.1	△ 11.3	△ 11.5	
全業種	(△ 13.0)	(△ 22.2)	(△ 14.5)	(△ 17.5)	(△ 18.8)	(△ 24.8)	(1.3)	(0.6)
	△ 17.0	△ 22.6	△ 18.8	△ 27.5	△ 17.4	△ 18.1	△ 9.7	
前年同期比(差異)	7.1	7.0	17.8	△ 10.0	△ 0.4	4.5	9.1	(28.1)

B S I : Business Survey Index の略で、企業動向の現状と見通しに対する企業経営者の判断を数字で表したものの。次の算式により求める。

$$B S I = X - Y$$

X : 「好転 (増加)」 と回答した企業の割合
Y : 「悪化 (減少)」 と回答した企業の割合

※回答は、①好転 (増加)、②不変、③悪化 (減少) から 1 つ選択

(注) 本文中、時期の略記は、それぞれ次の期間を表す。

- ・ 前期 : 平成 25 年 1～3 月、今期 : 平成 25 年 4～6 月、来期 : 平成 25 年 7～9 月
- ・ I 期 : 1～3 月、II 期 : 4～6 月、III 期 : 7～9 月、IV 期 : 10～12 月

I. 項目別 BSI

1. 業界業況判断 BSI

2 期ぶりに改善し、来期も改善の見通し。

<今期実績(平成 25 年 4~6 月期)>

今期の業界業況判断 BSI は、 $\Delta 9.7$ で、前期 (25 年 1~3 月期) 実績の $\Delta 18.1$ から 8.4 ポイント上昇し、2 期ぶりに改善した。前年同期 (24 年 4~6 月期) 実績の $\Delta 18.8$ は 9.1 ポイント上回った。

業種別では、製造業が $\Delta 7.9$ となり、前期実績の $\Delta 25.3$ から 17.4 ポイントの改善。製造業全 8 業種のうち、食料品、繊維製品、木材・木製品、化学工業・石油製品、機械器具、輸送用機械器具、その他製造業の 7 業種で指数が上昇した。

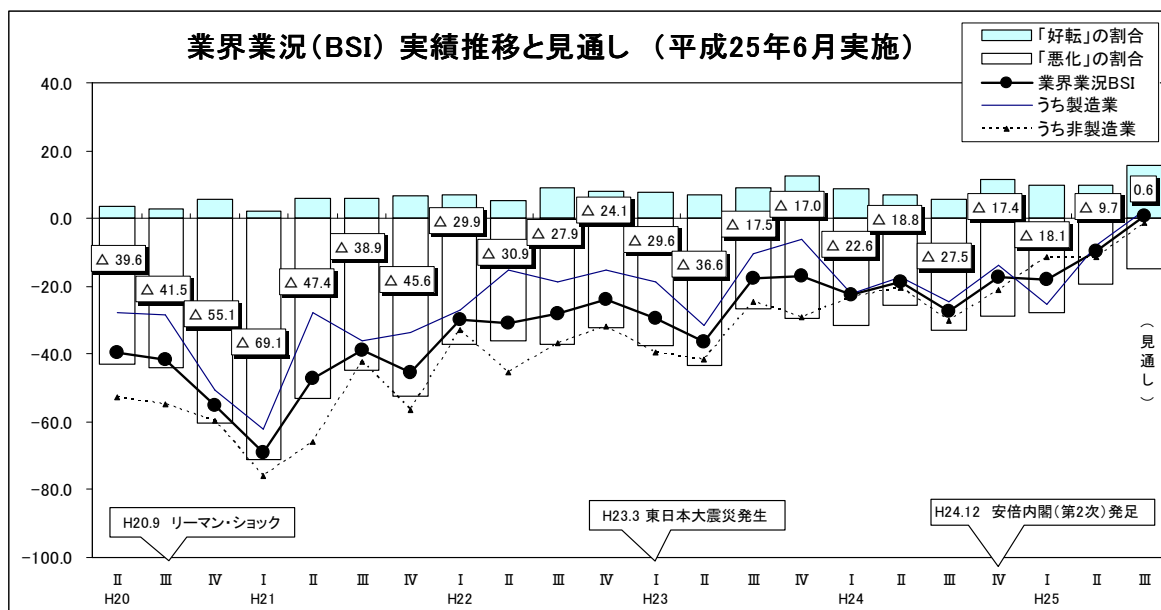
非製造業は前期の $\Delta 11.3$ から今期の $\Delta 11.5$ へと 0.2 ポイント悪化した。非製造業全 5 業種のうち、建設業、卸売業の 2 業種で指数が低下した。

<来期見通し(平成 25 年 7~9 月期)>

来期の業界業況判断見通し BSI は 0.6 で、今期 (25 年 4~6 月期) 実績 $\Delta 9.7$ より 10.3 ポイントの改善の見通しである。前年同期 (24 年 7~9 月期) 実績も 28.1 ポイント上回る水準である。

業種別では、製造業が 2.6 となり、今期実績の $\Delta 7.9$ から 10.5 ポイントの改善。製造業全 8 業種のうち、食料品、木材・木製品、金属製品、機械器具の 4 業種で指数が上昇する見通しである。

非製造業は $\Delta 1.3$ となり、今期実績より 10.2 ポイントの改善。非製造業全 5 業種のうち、建設業、卸売業、小売業の 3 業種で指数が上昇する見通しである。



■業界業況判断指数（各期比較）

業 種	実 績 値					増 減			
	今期の前年同期 (H24.4-6月)	来期の前年同期 (H24.7-9月)	前 期 (H25.1-3月)	今 期 (H25.4-6月)	来 期 (H25.7-9月)	今期(H25.4-6月)		来期(H25.7-9月)	
	①	②	③	④	⑤	前期比 (④-③)	前年同期比 (④-①)	今期比 (⑤-④)	前年同期比 (⑤-②)
製造業	△ 17.3	△ 24.7	△ 25.3	△ 7.9	2.6	17.4	9.4	10.5	27.3
食料品	△ 20.0	△ 28.6	△ 27.3	△ 25.0	△ 8.3	2.3	△ 5.0	16.7	20.3
繊維製品	△ 11.1	△ 12.5	△ 40.0	△ 10.0	△ 20.0	30.0	1.1	△ 10.0	△ 7.5
木材・木製品	△ 20.0	20.0	△ 60.0	△ 25.0	50.0	35.0	△ 5.0	75.0	30.0
化学工業・石油製品	△ 28.6	△ 28.6	△ 28.6	0.0	0.0	28.6	28.6	0.0	28.6
金属製品	△ 18.2	△ 18.2	18.2	0.0	27.3	△ 18.2	18.2	27.3	45.5
機械器具	16.7	△ 9.1	0.0	9.1	18.2	9.1	△ 7.6	9.1	27.3
輸送用機械器具	△ 25.0	△ 60.0	△ 50.0	△ 20.0	△ 20.0	30.0	5.0	0.0	40.0
その他	△ 33.3	△ 43.8	△ 43.8	△ 5.9	△ 5.9	37.9	27.4	0.0	37.9
非製造業	△ 20.3	△ 30.1	△ 11.3	△ 11.5	△ 1.3	△ 0.2	8.8	10.2	28.8
建設業	△ 15.4	△ 13.3	26.7	△ 18.2	△ 9.1	△ 44.9	△ 2.8	9.1	4.2
卸売業	△ 12.5	△ 41.2	0.0	△ 17.6	△ 5.9	△ 17.6	△ 5.1	11.7	35.3
小売業	△ 19.0	△ 25.0	△ 25.0	△ 17.4	8.7	7.6	1.6	26.1	33.7
運輸業	△ 18.2	△ 20.0	△ 20.0	△ 12.5	△ 12.5	7.5	5.7	0.0	7.5
サービス業 その他	△ 33.3	△ 42.9	△ 31.6	5.3	0.0	36.9	38.6	△ 5.3	42.9
合 計	△ 18.8	△ 27.5	△ 18.1	△ 9.7	0.6	8.4	9.1	10.3	28.1

2. 受注高判断 BSI

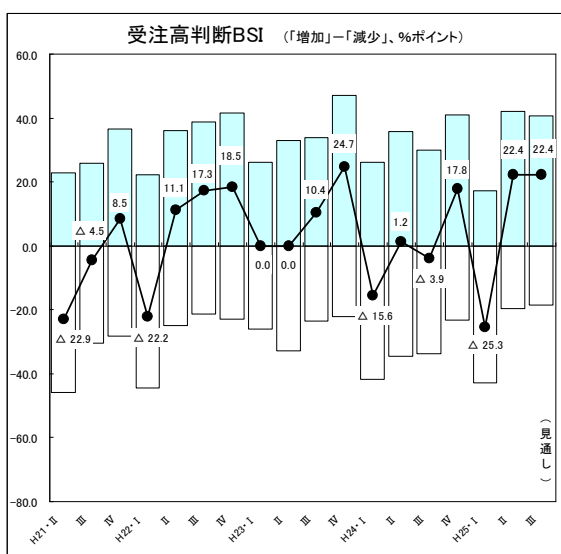
2期ぶりに改善、来期は不変の見通し。

<今期実績(平成25年4~6月期)>

今期の受注高BSIは22.4で前期実績△25.3を47.7ポイント上回った。前年同期実績の1.2は21.2ポイント上回る水準である。

<来期見通し(平成25年7~9月期)>

来期の受注高見通しBSIは今期実績と同じ22.4となり、前年同期実績の△3.9は26.3ポイント上回る見通しである。



業 種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	47.7	0.0	21.2	26.3
食料品	96.9	△ 25.0	△ 6.7	22.6
繊維製品	30.0	△ 20.0	38.9	55.0
木材・木製品	130.0	0.0	30.0	10.0
化学工業・石油製品	78.6	△ 33.3	35.7	59.6
金属製品	18.2	0.0	54.6	9.1
機械器具	△ 9.1	45.5	△ 9.1	△ 9.1
輸送用機械器具	90.0	△ 80.0	90.0	0.0
その他	37.5	35.3	11.1	47.8
合 計	47.7	0.0	21.2	26.3

(注)非製造業は調査対象外

3. 生産高判断 BSI

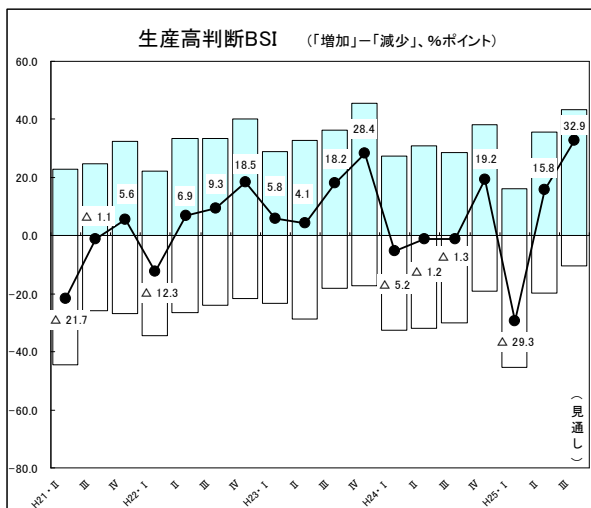
2 期ぶりに上昇、来期も上昇の見通し。

＜今期実績(平成 25 年 4～6 月期)＞

今期の生産高 BSI は 15.8 で、前期実績 $\Delta 29.3$ を 45.1 ポイント上回った。前年同期実績 $\Delta 1.2$ は 17.0 ポイント上回る水準である。

＜来期見通し(平成 25 年 7～9 月期)＞

来期の生産高見通し BSI は 32.9 で今期実績 15.8 を 17.1 ポイント、前年同期実績 $\Delta 1.3$ を 34.2 ポイントそれぞれ上回る見通しである。



業 種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	45.1	17.1	17.0	34.2
食料品	88.6	$\Delta 8.3$	$\Delta 15.0$	23.8
繊維製品	60.0	20.0	51.1	60.0
木材・木製品	155.0	$\Delta 25.0$	55.0	30.0
化学工業・石油製品	61.9	$\Delta 33.3$	19.0	42.9
金属製品	9.1	18.2	45.5	18.2
機械器具	$\Delta 9.1$	36.4	$\Delta 9.9$	$\Delta 9.1$
輸送用機械器具	25.0	40.0	0.0	40.0
その他	37.5	41.2	22.2	60.0
合 計	45.1	17.1	17.0	34.2

(注)非製造業は調査対象外

【売上高の増加・減少要因】

「売上高増加要因」の1位は『季節的な需要増加』の59.7%、次いで『景気動向』の17.9%。「減少要因」は1位が『季節的な需要減少』の77.1%、次いで『販売力の低下』の12.5%となっている。

4. 売上高判断 BSI

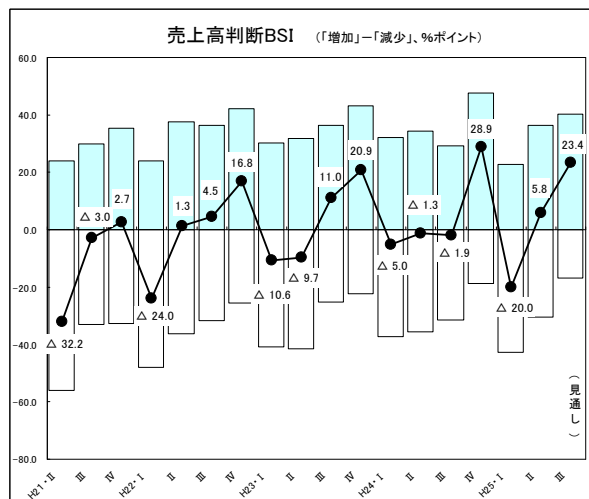
2 期ぶりに上昇、来期も上昇の見通し。

＜今期実績(平成 25 年 4～6 月期)＞

今期の売上高 BSI は、製造業 15.8、非製造業 $\Delta 3.8$ 、全産業で 5.8 となり、前期実績を 25.8 ポイント、前年同期実績を 7.1 ポイントそれぞれ上回った。

＜来期見通し(平成 25 年 7～9 月期)＞

来期の売上高見通し BSI は、製造業 27.6、非製造業 19.2、全産業で 23.4 となり、今期実績 5.8 を 17.6 ポイント上回る見通しである。



業 種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	49.1	11.8	15.8	26.3
食料品	132.6	$\Delta 33.4$	$\Delta 5.0$	$\Delta 6.0$
繊維製品	80.0	20.0	50.0	57.5
木材・木製品	150.0	0.0	50.0	10.0
化学工業・石油製品	78.6	$\Delta 33.3$	35.7	59.6
金属製品	0.0	27.3	36.4	27.3
機械器具	$\Delta 72.8$	72.8	$\Delta 28.8$	18.2
輸送用機械器具	70.0	$\Delta 40.0$	45.0	0.0
その他	43.8	23.5	11.1	36.0
非製造業	3.7	23.0	$\Delta 1.3$	24.0
建設業	$\Delta 64.9$	45.5	$\Delta 10.5$	40.6
卸売業	24.3	29.4	11.8	41.2
小売業	$\Delta 15.4$	65.2	$\Delta 11.4$	24.8
運輸業	5.0	$\Delta 12.5$	$\Delta 15.9$	$\Delta 57.5$
サービス業 その他	57.9	$\Delta 31.6$	9.4	28.6
合 計	25.8	17.6	7.1	25.3

5. 在庫高判断 BSI

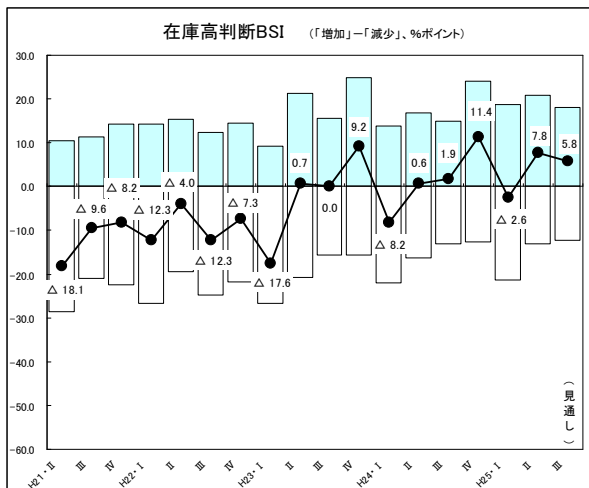
2期ぶりに上昇も、来期は低下の見通し。

＜今期実績(平成 25 年 4～6 月期)＞

今期の在庫高 BSI は、製造業 5.3、非製造業 10.3、全産業で 7.8 となり、前期実績の△2.6 を 10.4 ポイント上回った。前年同期実績は 7.2 ポイント上回る水準である。

＜来期見通し(平成 25 年 7～9 月期)＞

来期の在庫高見通し BSI は、製造業が 15.8、非製造業は△3.8、全産業では 5.8 となり、今期実績を 2.0 ポイント下回る見通しである。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	8.0	10.5	4.1	14.5
食料品	△ 16.7	0.0	△ 23.4	△ 16.7
繊維製品	30.0	△ 10.0	6.7	17.5
木材・木製品	100.0	50.0	20.0	50.0
化学工業・石油製品	△ 28.6	33.3	0.0	33.3
金属製品	18.2	18.2	18.2	54.6
機械器具	0.0	18.2	7.6	△ 18.2
輸送用機械器具	20.0	△ 20.0	20.0	0.0
その他	△ 6.6	11.7	0.3	17.6
非製造業	12.8	△ 14.1	10.3	△ 6.2
建設業	△ 4.2	△ 9.1	9.1	△ 13.3
卸売業	47.8	△ 52.9	41.6	△ 11.7
小売業	0.7	△ 4.4	△ 13.8	△ 13.7
運輸業	0.0	0.0	0.0	0.0
サービス業 その他	15.8	0.0	16.1	10.5
合計	10.4	△ 2.0	7.2	3.9

6. 資金繰り判断 BSI

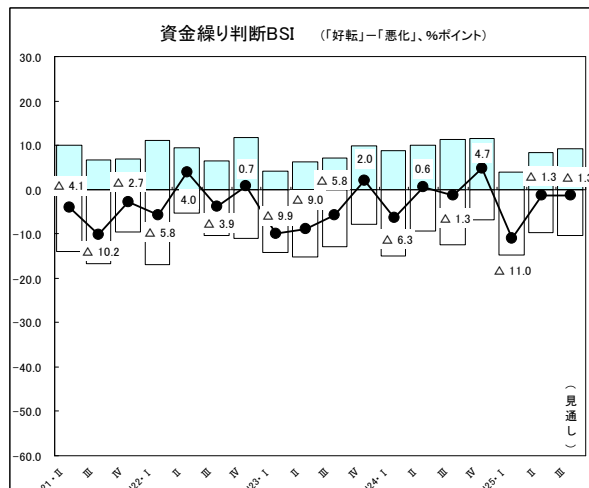
2期ぶりに上昇し、来期は不変の見通し。

＜今期実績(平成 25 年 4～6 月期)＞

今期の資金繰り BSI は、製造業が△2.6、非製造業が 0.0、全産業では△1.3 となり、前期実績の△11.0 を 9.7 ポイント上回った。前年同期実績は 1.9 ポイント下回る水準である。

＜来期見通し(平成 25 年 7～9 月期)＞

来期の資金繰り見通し BSI は、製造業が 0.0、非製造業が△2.6、全産業では△1.3 となり、今期実績と変わらない見通しである。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	8.1	2.6	△ 5.1	△ 3.9
食料品	10.6	0.0	△ 23.4	△ 9.6
繊維製品	0.0	10.0	△ 21.1	△ 12.5
木材・木製品	△ 10.0	50.0	△ 10.0	0.0
化学工業・石油製品	0.0	0.0	△ 14.3	28.6
金属製品	9.1	18.2	0.0	△ 9.1
機械器具	9.1	0.0	△ 7.6	△ 18.2
輸送用機械器具	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	17.6	△ 17.6	17.6	0.0
非製造業	11.3	△ 2.6	1.3	3.4
建設業	2.4	△ 9.1	△ 6.3	0.0
卸売業	18.1	△ 11.8	18.1	0.0
小売業	△ 1.7	26.0	△ 21.7	14.3
運輸業	0.0	0.0	18.2	10.0
サービス業 その他	36.8	△ 26.3	10.5	△ 6.3
合計	9.7	0.0	△ 1.9	0.0

7. 銀行借入判断 BSI

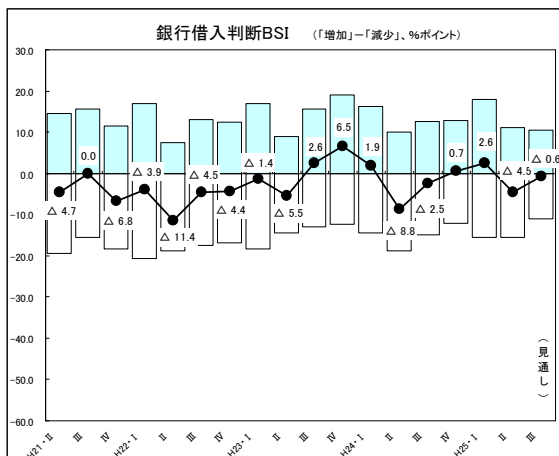
4 期ぶりに減少も、来期は上昇の見通し。

＜今期実績(平成 25 年 4～6 月期)＞

今期の銀行借入 BSI は、製造業が 0.0、非製造業が△9.0、全産業では△4.5 となり、前期実績を 7.1 ポイント下回った。前年同期実績は 4.3 ポイント上回る水準。

＜来期見通し(平成 25 年 7～9 月期)＞

来期の銀行借入の見通し BSI は、製造業が 7.9、非製造業が△9.0、全産業では△0.6 となり、今期実績を 3.9 ポイント上回る見通しである。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
◆銀行借入判断(増減)				
製造業	△ 4.0	7.9	2.5	4.0
食料品	8.3	△ 16.6	1.6	△ 15.4
繊維製品	30.0	10.0	52.2	15.0
木材・木製品	△ 15.0	0.0	△ 15.0	△ 35.0
化学工業・石油製品	△ 16.7	16.7	△ 2.4	△ 28.6
金属製品	△ 27.3	27.3	0.0	9.1
機械器具	9.1	9.1	0.0	18.2
輸送用機械器具	5.0	0.0	5.0	20.0
その他	△ 18.4	11.8	△ 11.5	18.4
非製造業	△ 10.3	0.0	6.2	△ 0.6
建設業	△ 6.7	0.0	15.4	6.7
卸売業	0.4	△ 5.9	6.6	△ 5.9
小売業	△ 9.3	△ 17.4	14.7	△ 6.7
運輸業	△ 2.5	25.0	△ 30.7	2.5
サービス業 その他	△ 26.4	15.8	12.2	9.0
合計	△ 7.1	3.9	4.3	1.9

8. 設備投資判断 BSI

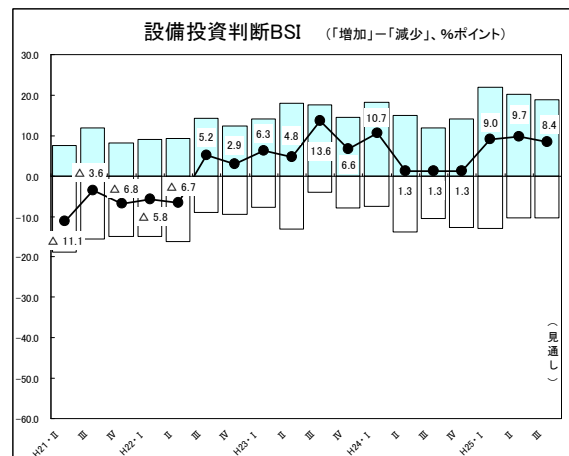
2 期連続の上昇も、来期は低下の見通し。

＜今期実績(平成 25 年 4～6 月期)＞

今期の設備投資 BSI は、製造業が 15.8、非製造業が 3.8、全産業では 9.7 となり、前期実績を 0.7 ポイント上回り、前年同期実績も 8.4 ポイント上回った。

＜来期見通し(平成 25 年 7～9 月期)＞

来期の設備投資の見通し BSI は、製造業が 10.5、非製造業が 6.4、全産業では 8.4 となり、今期実績を 1.3 ポイント下回る見通しである。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
◆設備投資判断(増減)				
製造業	13.1	△ 5.3	14.6	11.8
食料品	18.2	△ 8.3	6.7	13.1
繊維製品	20.0	△ 20.0	31.1	0.0
木材・木製品	40.0	0.0	△ 20.0	0.0
化学工業・石油製品	0.0	16.7	42.9	31.0
金属製品	9.1	△ 9.1	54.6	△ 9.1
機械器具	0.0	0.0	△ 7.6	9.1
輸送用機械器具	35.0	△ 80.0	35.0	△ 40.0
その他	5.5	17.6	△ 10.4	41.9
非製造業	△ 11.2	2.6	2.5	2.8
建設業	18.2	0.0	25.9	18.2
卸売業	△ 31.3	5.9	12.5	△ 5.9
小売業	7.4	△ 17.4	3.1	△ 5.0
運輸業	△ 57.5	50.0	△ 46.6	2.5
サービス業 その他	△ 15.8	5.3	0.0	10.1
合計	0.7	△ 1.3	8.4	7.1

【設備投資目的】

1 位『維持更新』43.5%、2 位『能力増強』23.9%、3 位『合理化・省力・省エネ・技術開発』20.7%、4 位『新製品・新規事業』8.7%。

9. 雇用状況判断 BSI

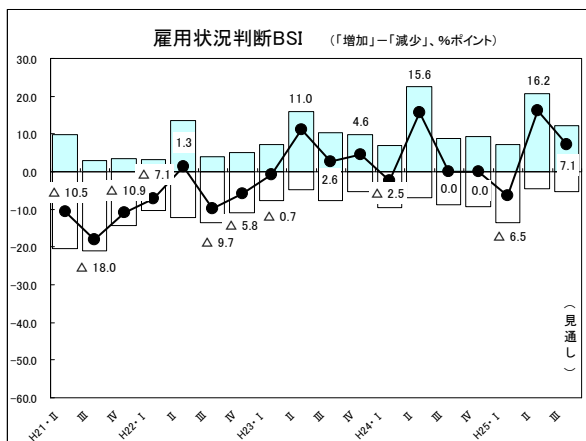
4 期ぶりに上昇も、来期は低下の見通し。

＜今期実績(平成 25 年 4～6 月期)＞

今期の雇用状況 BSI は、製造業が 21.1、非製造業が 11.5、全産業では 16.2 となり、前期実績を 22.7 ポイント、前年同期実績を 0.6 ポイントそれぞれ上回った。

＜来期見通し(平成 25 年 7～9 月期)＞

来期の雇用状況見通し BSI は、製造業が 15.8、非製造業が△1.3、全産業では 7.1 となり、今期実績を 9.1 ポイント下回る見通しである。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	25.1	△ 5.3	2.6	11.9
食料品	28.8	16.7	△ 43.4	△ 7.1
繊維製品	20.0	△ 10.0	6.7	30.0
木材・木製品	20.0	50.0	20.0	50.0
化学工業・石油製品	16.7	△ 16.7	△ 26.2	14.3
金属製品	9.1	△ 18.2	27.3	9.1
機械器具	9.1	△ 9.1	9.9	△ 9.1
輸送用機械器具	65.0	△ 40.0	15.0	0.0
その他	42.3	△ 5.9	12.4	23.9
非製造業	20.3	△ 12.8	△ 1.2	2.3
建設業	24.9	0.0	10.5	24.9
卸売業	11.8	△ 11.8	△ 7.0	0.0
小売業	18.0	△ 13.0	△ 1.3	△ 10.0
運輸業	△ 2.5	0.0	△ 12.5	△ 2.5
サービス業 その他	36.9	△ 26.3	△ 0.9	3.8
合計	22.7	△ 9.1	0.6	7.1

10. 採算判断 BSI

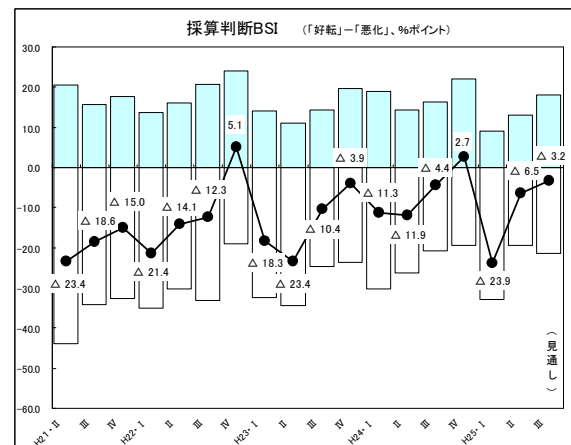
2 期ぶりに上昇、来期も上昇の見通し。

＜今期実績(平成 25 年 4～6 月期)＞

今期の採算 BSI は製造業が△1.3、非製造業が△11.5、全産業では△6.5 となり、前期実績を 17.4 ポイント、前年同期実績を 5.4 ポイントそれぞれ上回った。

＜来期見通し(平成 25 年 7～9 月期)＞

来期の採算見通し BSI は、製造業が 0.0、非製造業が△6.4、全産業では△3.2 となり、今期実績を 3.3 ポイント上回る見通しである。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	30.7	1.3	13.5	0.0
食料品	73.5	0.0	5.0	△ 8.3
繊維製品	30.0	0.0	0.0	△ 12.5
木材・木製品	55.0	25.0	15.0	0.0
化学工業・石油製品	45.3	△ 50.0	31.0	9.6
金属製品	9.1	27.3	9.1	9.1
機械器具	9.1	27.3	0.8	9.1
輸送用機械器具	30.0	△ 20.0	5.0	△ 20.0
その他	18.4	△ 11.8	33.7	0.4
非製造業	4.8	5.1	△ 2.6	2.0
建設業	△ 11.5	18.2	△ 2.8	6.7
卸売業	△ 5.5	5.9	△ 18.1	△ 5.9
小売業	△ 34.8	39.1	△ 1.5	24.3
運輸業	15.0	12.5	△ 6.8	7.5
サービス業 その他	63.1	△ 47.4	9.6	△ 21.1
合計	17.4	3.3	5.4	1.2

(集計結果)

項目別BSIの全集計結果

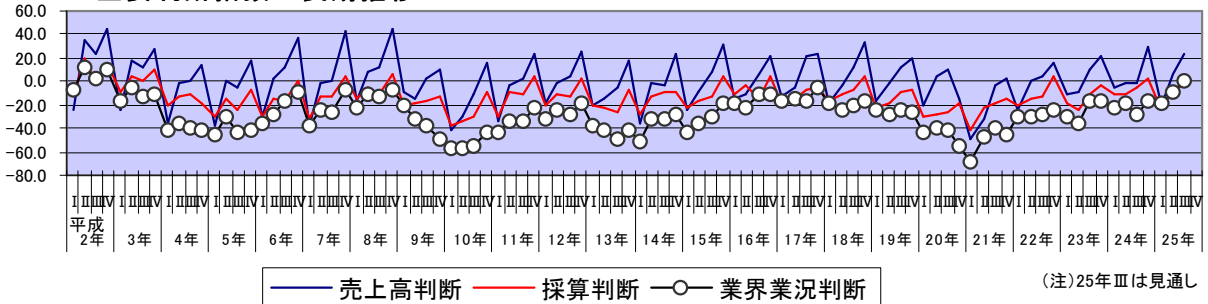
■今期(平成25年4～6月期) 企業経営動向実績(BSI)

業種/項目	受注高	生産高	売上高	在庫高	資金繰り	銀行借入	設備投資	雇用	採算	業界業況
製造業	22.4	15.8	15.8	5.3	△ 2.6	0.0	15.8	21.1	△ 1.3	△ 7.9
1. 食料品	33.3	25.0	41.7	△ 16.7	△ 16.7	8.3	0.0	△ 16.7	△ 8.3	△ 25.0
2. 繊維製品	50.0	40.0	50.0	40.0	△ 10.0	30.0	20.0	40.0	0.0	△ 10.0
3. 木材・木製品	50.0	75.0	50.0	0.0	△ 50.0	25.0	0.0	0.0	△ 25.0	△ 25.0
4. 化学工業・石油製品	50.0	33.3	50.0	0.0	0.0	△ 16.7	0.0	16.7	16.7	0.0
5. 金属製品	18.2	18.2	9.1	9.1	△ 9.1	△ 18.2	36.4	45.5	△ 9.1	0.0
6. 機械器具	△ 9.1	△ 18.2	△ 45.5	△ 9.1	9.1	0.0	9.1	18.2	9.1	9.1
7. 輸送用機械器具	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0	△ 20.0	60.0	40.0	△ 20.0	△ 20.0
8. その他	0.0	0.0	0.0	5.9	17.6	△ 5.9	11.8	23.5	5.9	△ 5.9
うち 紙・紙製品	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち 窯業・土石製品	66.7	33.3	66.7	0.0	0.0	33.3	△ 33.3	33.3	0.0	33.3
非製造業	-	-	△ 3.8	10.3	0.0	△ 9.0	3.8	11.5	△ 11.5	△ 11.5
9. 建設業	-	-	△ 18.2	9.1	9.1	0.0	18.2	18.2	△ 18.2	△ 18.2
[卸・小売業計]	-	-	△ 12.5	12.5	△ 7.5	△ 5.0	10.0	12.5	△ 25.0	△ 17.5
10. 卸売業	-	-	11.8	35.3	11.8	△ 5.9	0.0	11.8	△ 11.8	△ 17.6
11. 小売業	-	-	△ 30.4	△ 4.3	△ 21.7	△ 4.3	17.4	13.0	△ 34.8	△ 17.4
12. 運輸業	-	-	△ 25.0	0.0	0.0	△ 12.5	△ 37.5	△ 12.5	△ 25.0	△ 12.5
13. サービス業 その他	-	-	31.6	10.5	10.5	△ 21.1	0.0	15.8	26.3	5.3
合計	22.4	15.8	5.8	7.8	△ 1.3	△ 4.5	9.7	16.2	△ 6.5	△ 9.7

■来期(平成25年7～9月期) 企業経営動向見通し(BSI)

業種/項目	受注高	生産高	売上高	在庫高	資金繰り	銀行借入	設備投資	雇用	採算	業界業況
製造業	22.4	32.9	27.6	15.8	0.0	7.9	10.5	15.8	0.0	2.6
1. 食料品	8.3	16.7	8.3	△ 16.7	△ 16.7	△ 8.3	△ 8.3	0.0	△ 8.3	△ 8.3
2. 繊維製品	30.0	60.0	70.0	30.0	0.0	40.0	0.0	30.0	0.0	△ 20.0
3. 木材・木製品	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	25.0	0.0	50.0	0.0	50.0
4. 化学工業・石油製品	16.7	0.0	16.7	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	△ 33.3	0.0
5. 金属製品	18.2	36.4	36.4	27.3	9.1	9.1	27.3	27.3	18.2	27.3
6. 機械器具	36.4	18.2	27.3	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	36.4	18.2
7. 輸送用機械器具	△ 40.0	40.0	△ 20.0	0.0	0.0	△ 20.0	△ 20.0	0.0	△ 40.0	△ 20.0
8. その他	35.3	41.2	23.5	17.6	0.0	5.9	29.4	17.6	△ 5.9	△ 5.9
うち 紙・紙製品	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 50.0	0.0	50.0	0.0	△ 50.0	△ 50.0
うち 窯業・土石製品	0.0	0.0	△ 33.3	0.0	0.0	0.0	△ 33.3	66.7	△ 33.3	33.3
非製造業	-	-	19.2	△ 3.8	△ 2.6	△ 9.0	6.4	△ 1.3	△ 6.4	△ 1.3
9. 建設業	-	-	27.3	0.0	0.0	0.0	18.2	18.2	0.0	△ 9.1
[卸・小売業計]	-	-	37.5	△ 12.5	2.5	△ 17.5	2.5	0.0	0.0	2.5
10. 卸売業	-	-	41.2	△ 17.6	0.0	△ 11.8	5.9	0.0	△ 5.9	△ 5.9
11. 小売業	-	-	34.8	△ 8.7	4.3	△ 21.7	0.0	0.0	4.3	8.7
12. 運輸業	-	-	△ 37.5	0.0	0.0	12.5	12.5	△ 12.5	△ 12.5	△ 12.5
13. サービス業 その他	-	-	0.0	10.5	△ 15.8	△ 5.3	5.3	△ 10.5	△ 21.1	0.0
合計	22.4	32.9	23.4	5.8	△ 1.3	△ 0.6	8.4	7.1	△ 3.2	0.6

■主要判断指数の長期推移



II. 経営上の問題点

1位は「原材料（仕入）高」（20.4%）、
2位は「過当競争」（17.9%）、3位は「販売（受注）不振」（17.3%）、4位は「設備老朽化」（12.9%）、5位は「製品（販売）安」（12.3%）で、上位5項目で全体

の8割（80.8%）を占めている。

円安の進行を背景とする原材料高の影響で「原材料（仕入）高」を経営上の問題点としてあげる企業の割合は高く、2期連続で1位となった。

「経営上の問題点」の推移

順位	平成24年/7～9月期		平成24年/10～12月期		平成25年/1～3月期		平成25年/4～6月期	
	項目	構成比	項目	構成比	項目	構成比	項目	構成比
1	過当競争	21.8%	過当競争	21.9%	原材料（仕入）高	18.9%	原材料（仕入）高	20.4%
2	販売（受注）不振	18.7%	販売（受注）不振	19.8%	過当競争	18.6%	過当競争	17.9%
3	製品（販売）安	14.3%	製品（販売）安	13.5%	販売（受注）不振	18.3%	販売（受注）不振	17.3%
4	原材料（仕入）高	12.8%	原材料（仕入）高	13.2%	製品（販売）安	14.5%	設備老朽化	12.9%
5	設備老朽化	11.5%	設備老朽化	11.8%	設備老朽化	10.1%	製品（販売）安	12.3%
6	求人難	5.9%	求人難	6.6%	求人難	5.0%	求人難	6.6%
7	その他	3.7%	その他	2.4%	金利負担増	2.5%	賃金上昇	3.5%
8	賃金上昇	2.5%	金利負担増	2.1%	その他	2.5%	設備不足	2.2%
9	金利負担増	2.2%	賃金上昇	2.1%	賃金上昇	2.5%	金利負担増	1.6%
10	借入れ難	1.9%	設備不足	1.7%	借入れ難	1.9%	その他	1.6%
11	設備過剰	1.6%	借入れ難	1.4%	環境対応	1.6%	環境対応	1.3%
12	設備不足	1.2%	設備過剰	1.4%	設備過剰	1.3%	回収条件の悪化	0.9%
13	回収条件の悪化	0.9%	回収条件の悪化	1.0%	設備不足	1.3%	借入れ難	0.9%
14	環境対応	0.9%	環境対応	1.0%	回収条件の悪化	0.9%	設備過剰	0.6%

企業経営動向調査概要

- ①調査時期：平成25年6月10日～7月3日
（毎年3・6・9・12月実施）
- ②調査事項：受注高、生産高、売上高、在庫高、資金繰り、銀行借入、設備投資、雇用、採算、業界業況の各項目別B S I、売上高の増加・減少要因、設備投資目的、経営上の問題点
- ③調査方法：景況感についての調査
前期（平成25年1～3月）と比較した今期（平成25年4～6月）の実績及び今期（平成25年4～6月）と比較した来期（平成25年7～9月）の見通しを調査。
- ④調査対象：県内に本社または主工場を持つ主要企業253社
- ⑤回答率：60.9%（回答154社）

業種別回答数及び構成比

業種	回答社数	構成比
製造業	76	49.4%
食品	12	7.8%
繊維製品	10	6.5%
木材・木製品	4	2.6%
化学工業・石油製品	6	3.9%
金属製品	11	7.1%
機械器具	11	7.1%
輸送用機械器具	5	3.2%
その他	17	11.0%
非製造業	78	50.6%
建設業	11	7.1%
卸売業	17	11.0%
小売業	23	14.9%
運輸業	8	5.2%
サービス業 その他	19	12.3%
合計	154	100.0%

（主任研究員 高木俊裕）